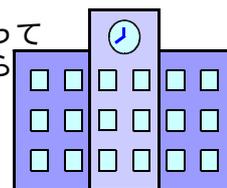


『学校力向上に関する総合実践事業』コーナー その10-3

12月中旬には、学校評価（児童アンケート）も実施しました。学年によって、を付ける判断をする上で少し難しい設問もありましたが、全校児童から学校や先生方に対して思っていることを素直に評価してもらいました。子どもの「思い」や「願い」をできる限り把握して、児童理解や授業改善に一層励み、「子どもにとって学びたい学校」を今後も目指していきたいと思います。



学校評価（児童アンケートによる）の集約結果

質 問 内 容	はい	まあまあ	あまり	いいえ
1 学校に行くのが楽しい。	6 6	2 7	5	2
2 勉強が分かる。	5 2	3 7	9	2
3 友達と遊ぶのが楽しい。	8 8	9	3	0
4 先生や友達によくあいさつをしている。	4 7	4 7	5	1
5 掃除は一生懸命している。	6 3	3 3	3	1
6 休み時間は元気に遊んでいる。	8 0	1 8	1	1
7 給食を好き嫌いなく食べるようにしている。	4 6	2 9	1 9	6
8 運動会は楽しい。	7 4	1 6	4	6
9 学習発表会は楽しい。	8 1	1 4	3	2
10 人の前で自分の考えをよく発表している。	2 7	4 6	1 9	8
11 授業中、先生や友達の話をしっかり聞いている。	5 5	4 3	1	1
12 学校や教室のものを大切にしている。	8 1	1 8	1	0
13 困った時に、相談できる先生がいる。	7 7	1 5	6	2
14 人に優しく親切にしている。	5 9	3 4	7	0
15 学校で火事や地震が起きたらどうしたらよいか知っている。	7 9	1 6	4	1
16 安全に注意して登下校している。	7 9	1 9	2	0
17 南が丘小学校のみんなは、よくあいさつをしている。	6 0	3 8	1	1
18 先生は、わかりやすく教えてくれる。	8 9	8	2	1
19 先生は、わたしたちの話聞いてくれる。	8 1	1 7	1	1
20 先生は、じぶんががんばったことをほめてくれる。	8 4	1 4	1	1

【 学校評価結果（教職員・保護者・児童）の考察・今後の方向性について】

【教職員による評価から】

- ・校地内の美化整備...定期的に校地内を見回り、ゴミ拾い等を行って美化を図る。
- ・保護者や地域への情報発信...学校便り・学級通信の紙面の一層の充実に努める。
- ・児童の理解度に応じた指導...個々の児童の学習状況をきめ細かく捉えながら、どの児童もできる・わかる」授業づくりに努める。
- ・家庭学習の習慣化...家庭にも協力をお願いしながら「学年×10分」の家庭学習の継続への意欲化を図り、児童の頑張りを適切に評価するよう努める。
- ・道徳教育の充実...他教科等と関連させた道徳の時間の授業づくりや「心のノート」の計画的な活用を通して、児童の心を育てる教育の充実に努める。
- ・清掃指導の充実...放課後清掃では、行事等の理由から掃除なしの日が少なくなかった。給食後に行う等、時間帯を変更して毎日清掃できる体制をとりたい。
- ・生活リズムの改善...生活リズムチェックシートを活用して自分の生活を振り返させたが、改善に向けて十分な効果は得られなかった。テレビやゲームの時間を見直し、家庭における学習・読書の時間確保のため、各家庭と協力の上、望ましい生活習慣が身に付くよう働きかけていきたい。

【保護者による評価から】

- ・「授業が楽しい」と思う児童をさらに増やすためにも、子どもの興味をそそり、意欲をもって取り組めるような授業づくりに一層努めていきたい。
- ・生活習慣の改善については、家庭との連携が不可欠です。学校でも指導を継続していきますが、ご家庭でも家での過ごし方のルールを話し合う等の協力をお願いしたい。

【児童による評価から】

- ・自分の考えを積極的に発表できるよう、自分の考えを書かせたりする時間を保障したり、話すことに慣れさせて自信をつけさせるような日常授業の改善に努めていきたい。